

事業名	需要に応じた水田利活用・経営安定総合対策事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
		実施期間	S53 ~	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-7 先端技術の積極的な活用・導入				

1 事業の概要

現状(予算編成時)	○米、麦類、大豆及びそばの水田農業経営の持続的な発展のためには、品質・食味に優れ、需要に応じた生産や、再生産可能な所得の確保・向上が求められている。 ○米については、農産物検査法に基づく1等比率(R元年9月末:96.5%)が、全国トップクラスを維持しているが、麦・大豆・そばについては、近年の天候不順により、品質低下や不安定な作柄が課題となっている。	2年度予算額	430,944 千円
職員数			7.00 人
目指す姿	○持続性の高い水田農業経営体の育成に向け、水田経営の複合化や生産コストの削減を進めるとともに、経営所得安定対策等の国の支援措置を活用し、経営の安定化が図られている。 ○消費者や実需者ニーズを踏まえ、地域の特色ある産地づくりを進めるため「水田フル活用ビジョン」を県下全域で策定し、関係機関・団体と連携を図り、ビジョンに沿った作付け誘導が図られている。 ○県オリジナル品種(米、麦、そば)の作付拡大や品質向上を図り、ブランド化による優位販売が行われている。 (主な実施内容:研修会開催、実証モデルほ場設置、高性能機械導入・施設整備支援、経営支援制度の推進、米の適正生産の推進など)		

事業	区分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	30年度末	元年度末(見込)	2年度		
コスト	予算額	前年度繰越	153,020									
		当初予算	711,112	398,689	413,844	430,944						
		補正予算	-62,841									
		合計(A)	801,291	398,689	413,844	430,944						
	Aの財源	一般財源	36,725	40,337	38,670	38,670						
		県債										
		国庫支出金	220,882	327,403	342,925	356,025						
	その他	543,684	30,949	32,249	36,249							
	決算額(B)	617,386										
	概算人件費	職員数(人)	7.00	7.00	7.00	7.00						
概算人件費(C)		56,714	56,714	56,714	56,714							
概算事業費(B(A)+C)	674,100	455,403	470,558	487,658								
						①	実需者ニーズの高い県オリジナル品種の作付面積	2,328ha	2,679ha(目標値)	2,909ha		
						②	米の1等比率の全国順位	2位	1位(見込)	1位		
						③	水田への高収益作物などの作付面積	10,174ha	10,627ha(見込)	11,183ha		
						④	5ha以上の効率的な水田農業経営体数	667経営体	729経営体(見込)	746経営体		

成果指標設定理由	①「第3期長野県食と農業農村振興計画」の達成指標であり、県オリジナル品種(米・麦・大豆・そば)の普及・拡大状況を評価できるため。 ②本県において、品質の高い米生産が行われていることを評価できるため。 ③主食用米の計画生産と、需要を踏まえた水田への高収益作物などの作付け誘導により、水田の利活用状況について評価できるため。 ④本県の水田農業を担う効率的な水田農業経営を行う経営体の育成状況について評価できるため。
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・多様なニーズに対応する穀物生産振興事業のうち穀類生産振興施設等整備事業について、TPP協定等を踏まえた国の予算案に対応し事業費を増額
--------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数(人)	元年度(当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	実需者ニーズに対応した米・麦・大豆・そばの生産強化に向けた、穀類生産施設等の整備支援やスマート農業技術の導入促進、技術研修会等の開催、現地実証ほ場の設置等	2.50	113,410	134,005	151,105
2	種子対策事業	主要農作物(米、麦、大豆、そば)の種子を安定的に生産・供給するための、原種ほ等の設置や奨励品種決定調査の実施等	0.40	13,491	15,466	15,466
3	経営所得安定対策等推進事業	水田農業の経営安定を図るため、経営所得安定対策への加入促進や事業推進に対する支援	1.10	253,337	247,293	247,293
4	主要穀類オリジナル品種戦略的拡大支援事業	水田経営体の収益力を高めるため、県オリジナル品種の戦略的な生産拡大を推進	0.90	5,058	4,545	4,545
5	農業経営カイゼン導入促進事業(R1:農業経営カイゼン実践普及事業)	企業的な経営手法を導入し、自ら経営改善、収益向上に取り組む経営体を育成するため、カイゼン手法を活かした普及活動を展開するとともに研修会等を開催	1.30	3,726	3,114	3,114
6	水田農業経営確立推進指導事業	主食用米の適正生産を推進するとともに水田農家の経営確立を図るため、水田フル活用ビジョンに基づき、高収益作物等の導入・定着や、経営の複合化に対して支援	0.80	9,667	9,421	9,421
合計			7.00	398,689	413,844	430,944

## 事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	需要に応じた水田利活用・経営安定総合対策事業				部局	農政部		課・室		農業技術課		
09 03 01	細事業No	細事業名	項目	実施方法	2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施状況	30年度	元年度	2年度			
								当初（千円）	当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	穀類生産振興施設等の整備に対する支援	補助金	・意欲ある農業者等が穀物産地の営農戦略に基づく収益力強化の取組に必要な農業用機械・施設等の整備を総合的に支援				—	103,500	124,500	141,600		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	水稲及び麦・大豆・そばの生産振興	直接	・需要に的確に対応した米・麦・大豆・そばの生産振興方針の策定 ・生産体制を強化するための技術研修会等の開催等				3,228	2,859	2,316	2,316		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	スマート農業技術の地域への実装加速化	直接	・水田センサーのお試し活用の実施				1,066	756	1,890	1,890		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	農産物の検査業務	直接	・農産物検査制度に基づく、検査機関の登録審査及び立入検査の実施				880	949	998	998		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	地域食料自給圏の実証実験	直接	・地消地産を一層推進するため、生産から販売までの地域内循環システムに係わる実証ほ場の設置と検証				5,346	5,346	4,301	4,301		
2	種子対策事業	主要農作物の種子生産者に対する支援	補助金	・「長野県種子産地ビジョン」の作成 ・各産地「種子産地ビジョン」の作成支援 ・種子生産マニュアルの作成				—	—	2,000	2,000		
2	種子対策事業	奨励品種決定調査	委託	・奨励品種決定調査ほ場の設置（農家委託）				657	657	657	657		
2	種子対策事業	奨励品種決定調査	直接	・原原種及び原種の採種ほ場の設置 ・奨励品種決定調査の実施				1,544	1,544	1,544	1,544		
2	種子対策事業	原種センターへの支援	補助金	・主要農作物種子（米、麦、大豆、そば）の安定生産・供給及び災害に備えた種子備蓄に係わる原種センターへの支援				11,352	11,290	11,265	11,265		
3	経営所得安定対策推進事業	制度への加入促進及び事業推進	補助金	・経営所得安定対策の説明会開催 ・農業者別生産数量目安値の通知、申請書の配布、回収 ・実績確認等				249,500	253,337	247,293	247,293		
4	主要穀類オリジナル品種戦略的拡大支援事業	「風さやか」のブランド確立推進	補助金	・「風さやか」のブランド化や生産拡大に向けたモデルほ場の設置、PR活動の実施				3,510	3,510	3,510	3,510		
4	主要穀類オリジナル品種戦略的拡大支援事業	小麦、そば新品種の栽培実証及びブランド確立推進	直接	・新品種の栽培体制確立に向けた実証ほ場の設置、有望系統現地検討会、栽培・加工技術検討会の開催				882	1,548	1,035	1,035		
5	農業経営カイゼン導入促進事業（R1：農業経営カイゼン実践普及事業）	カイゼン手法を導入する農業経営体の育成と指導体制の強化	委託	・カイゼン手法を活かした普及活動の展開 ・次世代水田農業経営体に向けたカイゼン塾の開催 ・カイゼン手法を習得する普及指導員の養成				3,480	3,726	3,114	3,114		
6	水田農業経営確立推進指導事業	主食用米の需給調整の推進	補助金	・主食用米の需給調整のために市町村等が行う、地域推進品目の試作・導入や生産拡大を支援				9,667	9,667	9,421	9,421		
—	産地パワーアップ事業	産地強化に対する支援		—				420,000	—	—	—		
合 計								711,112	398,689	413,844	430,944	0	0